

マグで素敵な内装革命



施工業者様用

# 施工説明書

不燃内装用壁材

楽ちんマグボード

この説明書には、施工上重要な項目が記載してあります。施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工して下さい。

**(株)栄住産業**

## 注意

楽ちんマグボードを長く、安全にご利用頂くために、下記記載の確実な施工をお願い致します。

### 必ずお守り頂きたい事

○楽ちんマグボードは立て掛けたり、曲げたりしないでください。運送・移動の際も、パネル中央を二人で持ち、反りには十分にご注意ください。

○楽ちんマグボードを加工する場合は防塵対策をとって、加工工具の注意事項を守り、安全に作業をして下さい。必要に応じて防塵マスク、保護手袋、保護眼鏡を着用下さい。

○楽ちんマグボードの切断面は鋭利です。ケガをしないように必ず面取り加工をして下さい。

○下地施工をする場合は、接着を確実にするために、捨て張材を平滑E楽ちんマグボードの継ぎ目には必ず受け残を入れて下さい。

○火気を使用する部位は、火災の発生を防ぐために防火上の基準に従って施工して下さい。

○楽ちんマグボードを壁に接着する場合は、脱落を防止するため、パネル専用両面テープと接着剤を確実に塗布し、圧着は充分行って下さい。

○接着剤が硬化するまでは、強い衝撃を与えたり、水がかからないようにして下さい。

○目地部は下地への水回りを防ぐため、目地剤で確実に防水して下さい。

○楽ちんマグボードを加工・施工する場合は必ず表面を保護して下さい。

○楽ちんマグボードは浴室内に使えません。

## 加工に関する注意

- 運搬・取扱いの際には、長袖作業着、保護手袋を着用下さい。  
\*表面材は鋼製なのでケガをする事があります。
- ボード切断加工時には、粉・火花が発生します。保護眼鏡・防塵マスクを着用し作業を行って下さい。
- ボードには保護フィルムが貼って有ります。貼り付けままで切断作業を行って下さい。  
\*施工完了後は、保護フィルムを剥がして下さい。
- 切断作業は屋外で行って下さい。やむを得ず屋内で作業を行う場合は、防塵機能付き丸ノコを使用下さい。
- 穴あけ、切断加工の際は、サンダーを使用しないで下さい。火の粉が化粧表面に飛散し取れなくなります。
- ボードの切断にはダイヤモンドチップのノコ刃は適しません。鉄・アルミ用ノコ刃の使用をお奨めします。
- ボード切断は、裏面からの切断をお奨め致します。
- カット面にバリがある場合はヤスリで仕上げして下さい。切断したカット面に対し、防錆処理を施して下さい。
- ボードは単体で使用しないで下さい。設置には壁に十二分な強度があるか確認下さい。  
\*十分な強度が無い場合、変形・ハガシの恐れがあります。

## 廃棄上の注意

[廃棄物の処理及び清掃に関する法律]に基づき、適正に処理して下さい。

## お手入れに関する注意

表面の汚れは柔らかい布か、スポンジに中性洗剤を付けてからふき取って下さい。

タワシ類、漂白剤、クレンザー、強アルカリ、弱酸性洗剤は使用しないで下さい。

## 下地の施工

○下地の間柱は455mm、同縁は303mmの間隔を基本とする。

○捨て張り材は、合板では9mm以上、石膏ボードでは9.5mm以上とする。

○台所等のコンロ等の周囲に施工する場合は、12.5mm以上の不燃タイプの石膏ボードをお奨めします。

○捨て張り材の縦目には必ず受け材が来るようにし、段差ができないように注意下さい。

○楽ちんマグボードの取り付け前には、必ず、水平・垂直の墨出しを行い、割り付け下さい。

## 注意

台所のコンロ等の周囲は火災の発生を考慮し、火災予防条例等の防火の基準に従って施工下さい。

## 注意

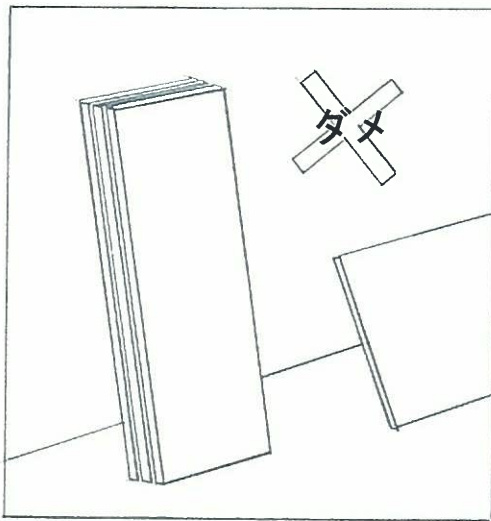
捨て張り材に段差があると接着不良の原因となり、楽ちんマグボードの脱落の原因になりますので、必ず平滑に仕上げて下さい。

# 楽ちんマグボード取り扱い方法

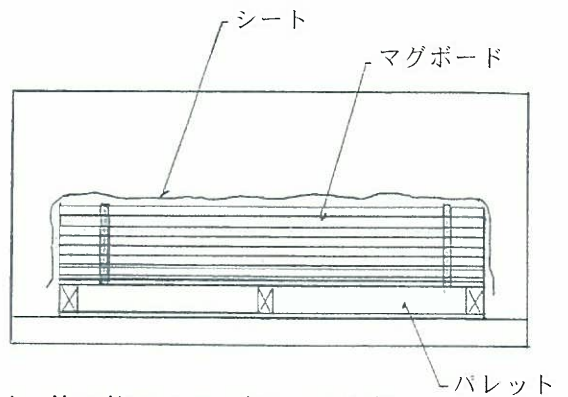
## 保管

野積みまたは立てかけて放置しますと変形する恐れがあるため、避けて下さい。直射日光や水ぬれの心配の無い屋内で、平らな面に平積みし、シートをかけるなどして保護下さい。

注意：開梱後、長時間放置すると変形し、施工にの妨げになる事があります。開梱後は速やかに使いきって下さい。

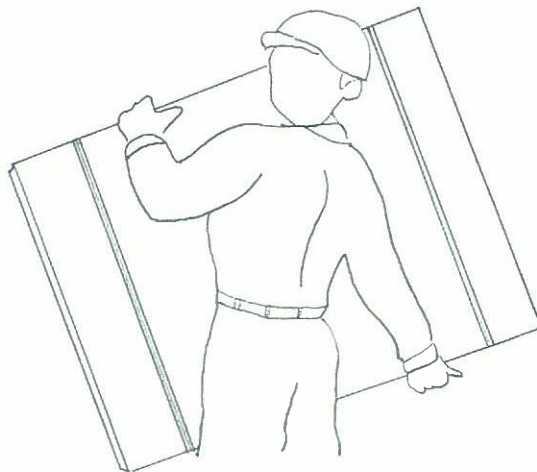


立てかけて放置しますと、製品が変形してしまう事がありますので、絶対に避けて下さい。



## 運搬

運搬の際に角をもちながら、曲げるような力を加えたり、他の物にぶつけないよう注意して運んで下さい。ロープの直かけなども避けて下さい。



# 楽ちんマグボード施工要領書(圧着工法)

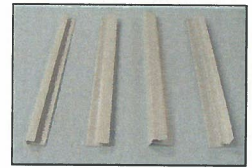
建装部 2013/09/14

## 1) 圧着工法で使用する接着剤等の推奨品



- 【接着剤】 コニシ(株)  
弾力性接着剤 品番 : #04679  
ボンド SU25  
1成分形シリル化ウレタン樹脂系
- カートリッジガン
- 【両面テープ】 コニシ(株)  
WF118-20

## 【アルミジョイナー】

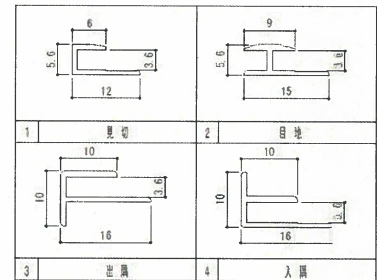
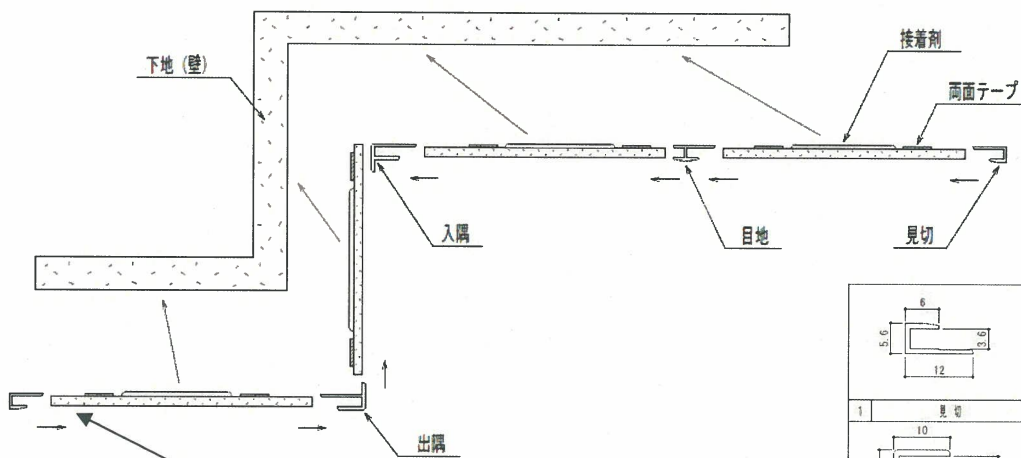


- ① ② ③ ④

## ジョイナー種類

- ① 見切
- ② 目地
- ③ 出隅
- ④ 入隅

## 2) ジョイナーの使用方法(断面図)



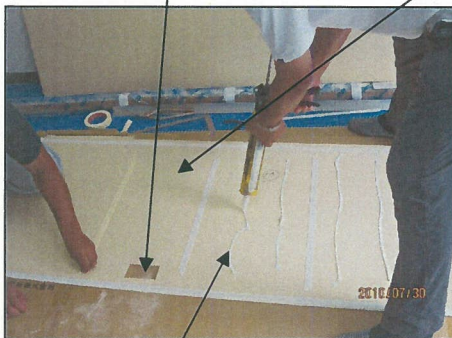
表面の保護フィルムに注意  
見切りを差込む場合、保護フィルムを剥がす事

※ 外周に見切り材を使う場合は、見切りを差込んでから両面テープを貼る

## 3) 施工例

### 楽ちんマグボード(裏面)

切り欠は裏面から行う



接着剤塗布(接着剤がテープより低くならない事)

見切り材に差込む場合は深さ分控える



両面テープを外周と中3本程度貼付け

## 4) 注意事項

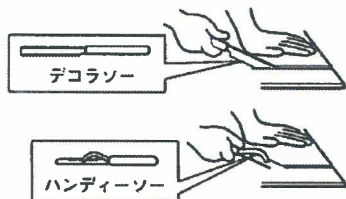
- ① 楽ちんマグボード(基材3mm/鋼板0.2mm)は電動丸鋸か金切鋸で切断可能です。
- ② 切断時は取扱注意事項を読んで下さい。(梱包に入っています。)
- ③ 圧着工法で施工しない場合は基材が反ります。アルミフレーム等を使用し反りを防ぐ工夫を行って下さい。
- ④ ジョイナーを使用しないでコーキングを行う場合は、隙間を2~3mm取ってからコーキングを行って下さい。



## 切断加工

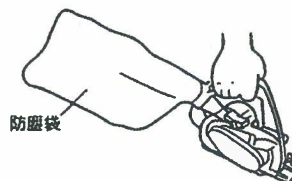
### 【手鋸切断】

手鋸(デコラソー、ハンディソー)を使用のときは、切りじまいで欠けを起さない様に注意して下さい。



### 【電動鋸切断】

電動鋸を使用するときは、超鋼チップソーをご使用下さい。

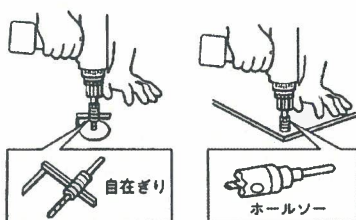


※ ダイヤモンドソーは使用しないで下さい

## 穴あけ加工

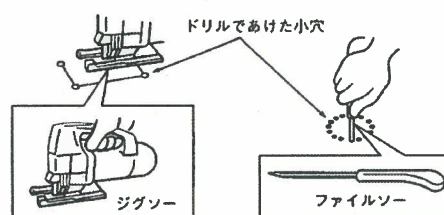
### 【一般の穴あけ】

直径10mm以下ならドリル、それ以上のものは自在ぎりやホールソーをご使用下さい。



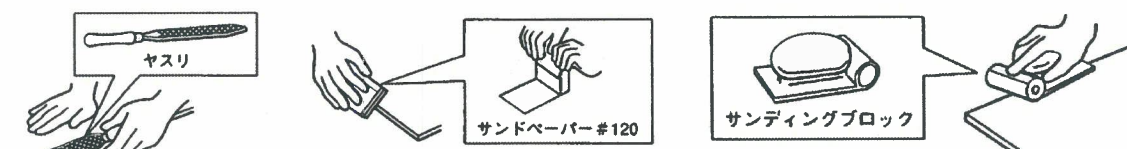
### 【不定形の穴あけ】

ドリルで小穴をあけた後、ジグソーかファイルソーで穴あけ、切断をします。



## 仕上げ加工

### 【切断の仕上げ】



### 【穴あけ切断の仕上げ】



## 貼付け(圧着工法)

### (1) 清掃

ゴミやほこりを除去して下さい。



△注意：表面保護のため、作業場所にはダンボール等を置いてください。

### (2) 両面テープの貼付

強く押えて密着させて下さい。



### (3) 接着剤の塗布

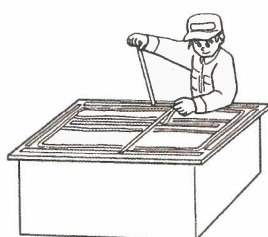
接着剤を塗布して下さい。



※ 形状・施工部位によっては、両面テープ・接着剤塗布は下地側に行った方が良い場合があります。

### (4) 両面テープ離型紙の除去

離型紙は確実に取り除いて下さい。 テープ位置を強く押え密着させて下さい。



### (5) 貼付け養生



### <注意事項>

- ※ 1 押さえ込み位置は両面テープ貼付部分のみとして下さい。接着剤塗布部分を押えますと、内部で接着剤が泣き別れ状態になり、十分な接着力が得られない恐れがあります。
- ※ 2 接着剤が硬化するまで養生して下さい。(20°C 1日)